

令和元年 7月 24日

ももたろう基金～「平成30年 7月豪雨災害支援基金」～  
**【第 11 次緊急助成(子ども支援)】助成金申請書**

【団体情報に関すること】

ふりがな	さいがいしえん・あっとかさおか		
団体名称	災害支援・アット笠岡 (旧:ぞうきんプロジェクト@笠岡)		
代表者職名	代表	ふりがな	たかた てつじ
		代表者氏名	高田 哲治
ふりがな	おかやまけんかさおかし		
団体住所	〒 岡山県笠岡市笠岡		
電話番号		FAX	なし
設立年もしくは活動年数	2018年 7月		
スタッフ数	有給スタッフ 0 名・無報酬スタッフ 3 名・ボランティア等 24 名		
団体HP(あれば)	https://z-kasaoka.info/		
FBページ(あれば)	Facebookで「災害支援・アット笠岡」と検索ください(※URLが長い為)		
CANPAN登録(原則必須)	なし <u>あり(星3つ) 【団体ID:1588914299】</u>		

※申請に関する事務担当連絡先(団体と異なる場合・電話番号については携帯電話など出来る限り直接本人につながるもの)

担当者役職名(必須)	事務担当	ふりがな	ふじい ともはる
		担当者氏名	藤井 智晴
郵送物送付先住所	〒 同上		
担当者電話番号(極力携帯番号)		担当者 e-Mail	

※本用紙に記載の個人情報は、本事業の実施にのみ使用します。

(事務局記入欄)

事務局記入欄 受付日・受付者		事務局記入欄 CANPAN 登録	有 ・ なし (予定 月 日頃)
-------------------	--	---------------------	------------------

申請事業の内容

事業名 (プロジェクト名)	「もうひといきまつり」
事業概要 (事業内容を簡単に)	昨年7月の豪雨で被災した、笠岡市北川地区の子どもをはじめとした被災者の方々に、復興から1年と、復興途中の中、楽しんでもらう機会(まつり)を提供し、「もうひといき」と感じてもらう為の事業
活動(予定)期間	令和元年 8月 25日
活動(予定)場所	北川公民館
受益者数	直接受益者( 200名) 間接受益者( 10名) ※被災時、地域外から来てくれたコアボランティアの方
<b>事業の必要性(背景)と目指すゴール(目指す状況)</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状や支援対象者の状況(支援対象者との現在の関係性についても必要に応じて記入)</li> <li>・事業を実施することで被災地や被災者がどのような状況になることを目指すのか</li> </ul>	
<p>笠岡市北川地区では、昨年の豪雨被害を受け、まだまだ復興途上の状況です。見守り活動をしていると、工事中のお宅、ブルーシートがかかったままのお宅、本宅が被災し「離れ」にお住まい方、そして、元に戻るのを諦めている方々もいらっしゃいます。</p> <p>豪雨災害から1年が経ち、そのような状況の中で、子ども達をはじめとして被災者の方々が、楽しむ機会(まつり)を提供し、我々のような「応援者」の存在を知ってもらうことで、「もうひといき」頑張ろうと思ってもらうことが事業ゴールです。</p> <p>子ども達にとって夏休みが終わる前に、「もうひといき」頑張ろうと思う機会であり、地域の高齢者にとっても、子ども等地域で楽しく交流する機会を通じて、元気を得る機会でもあります。</p>	
<b>事業の実施内容</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのようなことをいつ(回数等)やるのか</li> </ul>	
<p>花火や釣りゲーム、福まき、落語、体を動かす体操など、子どもを中心にそれ以外の世代の方々にとっても、楽しむことができる「まつり」を8月25日に開催します。</p> <p>【特に、子ども向けコンテンツ】花火、釣りゲーム、福まき、スーパーボールすくい 【食事】流しそうめん、たこ焼、焼きそば、カレー、フランクフルト等 【飲み物】お茶、ジュース 【その他】体操、マステコーナー、落語 【相談コーナー】介護</p> <p>※全て、アット笠岡のスタッフ・ボランティアにて、それぞれのコーナーで調理をはじめ、担当します</p>	

### 事業の実施体制

・事業実施にあたり、自団体の取り組みメンバーや連携先の団体など

#### 【事業全体】

代表／事業統括…高田

会計統括…小林

事務担当…藤井

#### 【当日】

統括…高田（代表）

アナウンス・司会…高田

写真・記録係（動画・カメラ）…藤井

受付…茅切

ボランティア対応担当…小林

全体フォローアップ…守屋（笠岡市役所）

各ブース・コーナー…アット笠岡のスタッフ、ボランティア

上記をフォロー…アット笠岡のボランティア 10名

連携先…「明日の架け橋 kasaoka」（東日本大震災により被害を受けた南三陸町を応援する笠岡のグループ）

⇒運営のサポートを行ってもらう

### 事業実施後の展望

- ・助成期間後も活動を継続する場合はその内容や展望
- ・助成期間をもって事業終了の場合は、その後の支援対象者の状況

事業（まつり）実施後も、団体として活動継続予定である。活動内容については、北川地区の子どもをはじめ被災した方々のニーズに合わせて個別対応を行う。

### その他

- ・その他事業実施にあたり、特に必要なことやPR

※この用紙に収まらない場合は、別紙企画書など添付ください。ただし、概要についてはこのページ1枚にまとめてください。

実施予算 ※価格の根拠が分かるものなど必要に応じて添付ください。

1) 本事業の収入

費 目	金 額	備 考
ももたろう基金（助成申請額）	369,004	
参加費（500円×10人 被災時地域外からボランティアに来てくれた方）	5000	
合 計	374,004	

2) 本事業の支出

項目	算出根拠	金額（円）
会議費/会場設営費	北川公民館 会場費 全館 午後夜間	9,500
会議費/会場設営費	北川公民館 エアコン代 全館 午後夜間	10,850
臨時雇用費	ガードマン2人	36,720
臨時雇用費	こども落語講演	36,000
車両/旅費交通費	大阪⇄笠岡	14,060
安全管理/ 宿泊、拠点整備費	笠岡グランドホテル	8,000
事務用品費	コピー用紙、インク代、封筒	10,000
通信運搬費	郵便料金	27,600
食事支援	お肉まるやきコーナー	39,204
食事支援	流しそうめん	9,000
食事支援	カレー	15,300
食事支援	たこやき	12,400
食事支援	焼きそば	11,800
食事支援	かき氷	7,900
食事支援	フライ系	16,045
食事支援	飲料	37,739
食事支援	景品用お菓子など	27,000
消耗什器備品費	花火	16,760
消耗什器備品費	スーパーボール・カラフルうんち君	9,126
広告宣伝費	フライヤー・チケット作成など	16,000
消耗什器備品費	使い捨てリストバンド	3,000
合 計		374,004

備考欄

--